

Related text - Prescribed issue: Relationships (Text 2)

Read the text and answer the questions that follow.

歴史的な日

2009年1月20日は、アメリカ、特に黒人の人々にとって、とても大切な記念すべき日になった。アメリカで、はじめての黒人の大統領が、誕生した日である。アメリカの黒人は、1600年ごろアフリカから連れて来られた。そして、1865年に解放されるまで、奴隷として使われていた。解放された後もずっと差別とたたかいつづけなければならなかった。

新しい大統領バラック・オバマ氏は、1961年にハワイで、ケニア人の父親とカンザス生まれの白人の母親との間に生まれた。両親は、ハワイの大学で知りあって、まわりの人達に反対されたが、結婚した。両親が結婚したころは、黒人にたいする差別は、今よりずっとはげしく、アメリカ22の州で、ちがう人種の人との結婚は、禁止されていた。

オバマ氏が生まれて何年か後、両親は、離婚し、母親が、インドネシア人と再婚したため、彼は、1967年から5年間インドネシアに住むこととなった。このため、彼は、インドネシア語が話せる。

オバマ氏は、子供のころは、父親がまわりの人達とちがっていることに、あまり気がつかなかったと言っている。しかし、ティーンエイジャーのころ、自分のアイデンティティーについて、苦しんだこともあるそうだ。でも、父親や、マルコムX、ネルソン・マンデラなどの人達の影響もうけたと言っている。

そして今、オバマ^し氏は、自分の家族がアメリカ、アフリカ、インドネシアなど多文化の家族であることを^{きょうちよう}強調している。「私の家族が集まると、まるで、ミニ^{こくさいれんごう}国際連合みたいだ」と言っている。

オバマ^し氏は、今、いろいろな^{もんだい}問題があるアメリカの社会を、「ふつうの人々」がしあわせにくらせる社会にしたいと^{かんが}考えている。金持ちじゃない、ふつうの^{てい}家庭で^{そだ}育った^{かれ}彼が^{だいとうりよう}大統領になったことで、黒人の人々だけでなく、たくさんのアメリカ人がアメリカの^{しやう}将来に^{きぼう}希望を持ち始めているそうだ。

Vocabulary

^{きねん}記念すべき: commemorative

^{だいとうりよう}大統領: president

^{かいほう}解放: release, liberate

^{どれい}奴隷: slave

たたかいつづける: to continue to fight

^し氏: Mr

^{じんしゆ}人種: race

^{りこん}離婚: divorce

^{さいこん}再婚: re-marry

^{きょうちよう}強調する: highlight, emphasise

^{こくさいれんごう}国際連合: United Nations (UN)

* Vocabulary from the prescribed text extracts and additional kanji set for recognition by the BOS have been included without furigana.

Questions

1. Explain why 20 January 2009 was such a special day for the American people, especially for African Americans as stated in the text.
2. Outline President Obama's background.
3. Discuss why you think the people of America have high hopes for Barack Obama's presidency.

Writing task

Do you think Barack Obama will be a good president for America? Why/why not? Write an email to your Japanese friend expressing your opinion. Write approximately 600*ji*.